

ギムネマエキス

Introduction

はじめに

ギムネマ・シルベスタ(*Gymnema sylvestre* R. Br.)は、ガガイモ科に属するインド原産のつる性の多年草です。インドには二千年の歴史を持つアーユルヴェーダと呼ばれる天然物を利用して病気の治療を行う伝統医学がありますが、その中でギムネマは糖尿病、利尿、健胃、強壮によいハーブとして、現在も使われ続けています。この薬をかむと砂糖の甘みが分からなくなることから、ギムネマはヒンズー語で「グルマール(砂糖を壊すもの)」と呼ばれています。

Functionality

ギムネマの生理機能

ギムネマの葉に含まれるギムネマ酸は体内の糖を認識する部位に結合し、他の糖の結合を妨げるため、糖の吸収を抑制する作用を示すと考えられ、次のような作用が報告されています。

- (1) 甘味抑制作用
- (2) 糖吸収抑制作用
- (3) 抗肥満作用
- (4) 膵臓機能改善作用
- (5) 抗う蝕作用

Element

ギムネマの成分

ギムネマ酸はトリテルペン骨格にグルクロン酸と、数種の脂肪酸が結合した構造をしています。当社では、ギムネマの有効成分であるギムネマ酸のHPLC法による定量法を確立し、これを指標としたギムネマエキスの抽出精製を行っています。

Use

ギムネマエキスの利用

- ・肥満防止、糖尿病予防を目的とした機能性食品
- ・虫歯予防を目的とした機能性食品